

# 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年2月7日

会社名 株式会社 佐賀共栄銀行

コード番号 —

(URL <http://www.kyogin.co.jp/>)

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 二宮 洋二

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 平山 修 TEL (0952) 26-2161

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 2019年3月期第3四半期の業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	4,227	△4.0	608	△41.2	447	△38.2
2018年3月期第3四半期	4,407	4.3	1,035	81.5	724	45.3

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期第3四半期	20	44	—	—
2018年3月期第3四半期	33	13	—	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	265,139	14,558	5.4
2018年3月期	259,840	14,844	5.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 14,558百万円 2018年3月期 14,844百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	3 00	—	3 00	6 00
2019年3月期	—	3 00	—		
2019年3月期(予想)				3 00	6 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,230	△9.2	400	△50.1	260	△53.4	11 88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期第3Q	22,034,500株	2018年3月期	22,034,500株
② 期末自己株式数	2019年3月期第3Q	168,400株	2018年3月期	164,363株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期第3Q	21,867,359株	2018年3月期第3Q	21,876,122株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

- (1) 経営成績に関する定性的情報 ..... 2
- (2) 財政状態に関する定性的情報 ..... 2
- (3) 業績予想に関する定性的情報 ..... 2

2. 四半期財務諸表

- (1) 四半期貸借対照表 ..... 3
- (2) 四半期損益計算書 ..... 4
- (3) 継続企業の前提に関する注記 ..... 5
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ..... 5

3. 補足情報

2019年3月期 第3四半期財務・業績の概況説明資料

- (1) 2019年3月期 第3四半期の業績 ..... 6
- (2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 ..... 7
- (3) 時価のある有価証券の評価差額 ..... 7
- (4) デリバティブ取引 ..... 8
- (5) 預金・貸出金の残高 ..... 8
- (6) 個人預金及び個人預かり資産残高 ..... 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における経営成績につきましては、経常収益は、株式等売却益の減少等により、前年同期比1億80百万円減少して42億27百万円となりました。

経常費用は、貸倒引当金繰入額や国債等債券売却損の増加等により、前年同期比2億46百万円増加して36億18百万円となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経常利益は前年同期比4億27百万円減少して6億8百万円となりました。

また、四半期純利益は、前年同期比2億77百万円減少して4億47百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態につきましては、総資産は前事業年度末比52億99百万円増加して2,651億39百万円、純資産は前事業年度末比2億86百万円減少して145億58百万円となりました。

預金残高につきましては、前事業年度末比79億54百万円増加して2,334億17百万円となりました。

貸出金残高につきましては、前事業年度末比99百万円減少して1,840億85百万円となりました。

有価証券残高につきましては、前事業年度末比23億3百万円減少して619億11百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

2018年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)	増減
<b>資産の部</b>			
現金預け金	9,527	17,620	8,093
有価証券	64,214	61,911	△ 2,303
貸出金	184,184	184,085	△ 99
その他資産	688	735	47
有形固定資産	2,919	2,789	△ 130
無形固定資産	291	449	158
支払承諾見返	1,112	787	△ 325
貸倒引当金	△ 3,096	△ 3,239	△ 143
資産の部合計	259,840	265,139	5,299
<b>負債の部</b>			
預金	225,463	233,417	7,954
借入金	16,212	14,400	△ 1,812
その他負債	998	1,123	125
賞与引当金	66	-	△ 66
役員退職慰労引当金	61	63	2
睡眠預金払戻損失引当金	137	145	8
繰延税金負債	644	353	△ 291
再評価に係る繰延税金負債	299	290	△ 9
支払承諾	1,112	787	△ 325
負債の部合計	244,996	250,581	5,585
<b>純資産の部</b>			
資本金	2,679	2,679	-
資本剰余金	1,259	1,259	-
利益剰余金	7,841	8,178	337
自己株式	△ 68	△ 70	△ 2
株主資本合計	11,712	12,047	335
その他有価証券評価差額金	2,527	1,927	△ 600
土地再評価差額金	604	583	△ 21
評価・換算差額等合計	3,132	2,511	△ 621
純資産の部合計	14,844	14,558	△ 286
負債及び純資産の部合計	259,840	265,139	5,299

(2) 【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	増減
経常収益	4,407	4,227	△ 180
資金運用収益	3,377	3,442	65
(うち貸出金利息)	2,673	2,752	79
(うち有価証券利息配当金)	695	681	△ 14
役務取引等収益	526	529	3
その他業務収益	47	23	△ 24
その他経常収益	456	231	△ 225
経常費用	3,372	3,618	246
資金調達費用	123	106	△ 17
(うち預金利息)	123	106	△ 17
役務取引等費用	491	510	19
その他業務費用	28	125	97
営業経費	2,651	2,601	△ 50
その他経常費用	76	273	197
経常利益	1,035	608	△ 427
特別利益	11	12	1
固定資産処分益	11	12	1
特別損失	82	19	△ 63
固定資産処分損	6	1	△ 5
減損損失	76	18	△ 58
税引前四半期純利益	964	602	△ 362
法人税、住民税及び事業税	231	206	△ 25
法人税等調整額	8	△ 51	△ 59
法人税等合計	239	155	△ 84
四半期純利益	724	447	△ 277

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. 補足情報

2019年3月期 第3四半期財務・業績の概況説明資料

(1)2019年3月期 第3四半期の業績

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	2018年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	前年同期比 (A-B)
経常収益	4,227	4,407	△ 180
業務粗利益	3,252	3,307	△ 55
資金利益	3,335	3,254	81
役務取引等利益	18	34	△ 16
その他業務利益	△ 102	18	△ 120
経費(除く臨時処理分)	2,584	2,634	△ 50
人件費	1,617	1,624	△ 7
物件費	839	883	△ 44
税金	127	127	0
実質業務純益	667	672	△ 5
うち国債等債券損益	△ 102	18	△ 120
一般貸倒引当金繰入①	33	-	33
		( 147 )	( △ 114 )
業務純益	634	672	△ 38
コア業務純益	770	654	116
臨時損益	△ 25	362	△ 387
うち不良債権処理額②	109	-	109
個別貸倒引当金繰入額	109	-	109
貸出債権売却損	-	-	-
うち貸倒引当金戻入益③	-	12	△ 12
うち株式関係損益	98	319	△ 221
経常利益	608	1,035	△ 427
特別損益	△ 6	△ 71	65
うち固定資産処分損益	11	4	7
税引前四半期純利益	602	964	△ 362
法人税、住民税及び事業税	206	231	△ 25
法人税等調整額	△ 51	8	△ 59
四半期純利益	447	724	△ 277
総与信費用(①+②-③)	143	△ 12	155

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

	(単位：百万円)		(参考)	(単位：百万円)
	2018年12月末	2017年12月末		2018年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,314	1,339		1,193
危険債権	3,256	4,160		3,215
要管理債権	474	484		545
合計 (A)	5,046	5,984		4,955
正常債権	179,991	178,832		178,586
総計 (B)	185,037	184,817		183,542
不良債権比率 (A) / (B)	2.72%	3.23%		2.69%

(注) 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の開示区分により分類し、以下の方法により算出しております。

1. 上記の2018年12月末の開示区分の金額は、同12月末時点での当行の定める信用格付基準並びに自己査定基準に基づく各残高を記載しております。

2. 債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（「実質破綻先」及び「破綻先」の債権）

危険債権（「破綻懸念先」の債権）

要管理債権（「要注意先」のうち、元本または利息の支払が3ヵ月以上延滞しているか、又は「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金）

(3) 時価のある有価証券の評価差額

	(単位：百万円)				(参考)				(単位：百万円)			
	2018年12月末		2017年12月末		2018年9月末							
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額	うち益	うち損				
その他有価証券	61,536	2,808	3,367	559	64,717	4,001	4,437	435	63,050	3,775	4,183	408
株式	7,809	1,144	1,578	433	9,982	2,323	2,412	89	9,061	2,124	2,347	222
債券	38,547	909	914	5	37,934	972	987	15	38,590	816	841	25
その他	15,180	754	874	120	16,799	705	1,036	330	15,398	833	994	160

(注) 1. 「評価差額」および「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 時価については、その他有価証券の株式及び投資信託は（四半）期末前1ヵ月平均の市場価格等に、それ以外については（四半）期末日の市場価格等に基づいて算出しております。

3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位：百万円)				(参考)				(単位：百万円)			
	2018年12月末		2017年12月末		2018年9月末							
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損				
満期保有目的の債券	200	0	0	—	400	3	3	—	200	1	1	—

#### (4) デリバティブ取引

金利関連取引、通貨関連取引、株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引、クレジットデリバティブ取引  
該当事項はありません。

#### (5) 預金・貸出金の残高

##### ① 預金(末残)

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2018年12月末	2017年12月末	2018年9月末
預金	233,417	233,449	235,348

〈参考〉個人、法人別預金内訳

(単位：百万円)

	2018年12月末			2017年12月末	2018年9月末
		2017年12月末比	2018年9月末比		
個人	165,879	659	1,578	165,220	164,301
流動性預金	70,827	2,008	1,564	68,819	69,263
定期性預金	95,051	△1,350	13	96,401	95,038
法人	50,103	2,050	717	48,053	49,386
流動性預金	29,540	1,990	494	27,550	29,046
定期性預金	20,563	61	224	20,502	20,339
公金	17,433	△2,742	△4,227	20,175	21,660
流動性預金	735	△229	△645	964	1,380
定期性預金	16,698	△2,513	△3,581	19,211	20,279
合計	233,417	△32	△1,931	233,449	235,348
流動性預金	101,104	3,770	1,414	97,334	99,690
定期性預金	132,313	△3,802	△3,344	136,115	135,657

「法人預金」＝一般法人預金＋金融機関預金

##### ② 貸出金(末残)

(単位：百万円)

	2018年12月末			2017年12月末	2018年9月末
		2017年12月末比	2018年9月末比		
貸出金	184,085	268	1,362	183,817	182,723
うち消費者ローン	43,869	△1,520	△108	45,389	43,977
うち住宅ローン	31,156	△2,698	△405	33,854	31,561
うちその他ローン	12,712	1,178	296	11,534	12,416

(6) 個人預金及び個人預かり資産残高

(単位：百万円)

	2018年12月末		2017年12月末	2018年9月末	
	2017年12月末比	2018年9月末比			
個人預金	165,879	659	1,578	165,220	164,301
個人預かり資産	37,156	1,256	172	35,900	36,984
個人預金+個人預かり資産	203,035	1,914	1,749	201,121	201,286

※個人預かり資産は、投資信託、生命保険（個人年金保険）、終身保険（一時払・平準払）、国債の残高を計上しております。

〈参考〉預り資産残高

(単位：百万円)

	2018年12月末		2017年12月末	2018年9月末	
	2017年12月末比	2018年9月末比			
国債	191	△4	△2	195	193
うち個人	154	△4	△2	158	156
投資信託	16,499	175	△6	16,324	16,505
うち個人	16,394	169	△32	16,225	16,426
個人年金保険等	20,607	1,091	206	19,516	20,401
合計	37,298	1,261	197	36,037	37,101
うち個人	37,156	1,256	172	35,900	36,984

以 上